

食育講演会について

1 目的

地域住民が主体的に健康づくりに取り組み、笑顔で過ごすことができるよう、生涯を通じた健康づくりを実践するために食に関心を持つ機会を提供するとともに、食育に関わる人材を育成する。

2 令和4年度実施内容

(1) 10月25日(火)

(2) 内容

○講演会 講師 佐世保市立黒髪小学校教諭 福田泰三 先生

「食とことばの力で子どもを元気に～家庭・学校・地域で進める食育～」

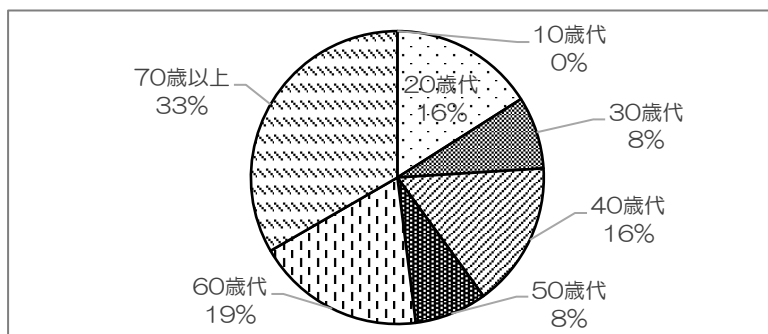
※幼少期からの食体験、また、子どもへの言葉かけが、その後の生涯の食習慣に影響を及ぼすことや健康・生きることにつながることなど、具体的な実践事例を踏まえたお話

○普及啓発（食育に関する展示、チラシ配布、コンテストの投票箱設置等）

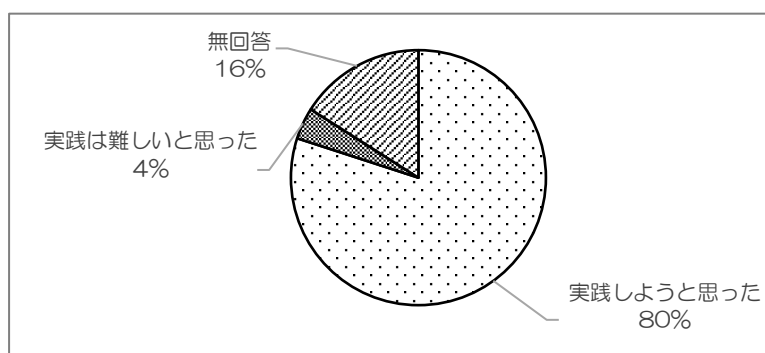
(3) 参加者 113名

(4) アンケート結果抜粋（回収数：75（回収率%））

参加者年齢



問) この講演会に参加して、今後、食育を実践したいと思いましたが。



感想

- ・すばらしい講演会でとてもよかった。また聞きたい。子育て世代の方々にぜひ聞いてほしい。続けてほしい。などの意見が多かった。
- ・食（料理をすること）の大切さを改めて考えさせられました。コロナで実行が難しかったのですが、これからも実践を大切にしていきたいです。
- ・子供とのかかわり方や食が体の全ての健康や生きることに繋がってことを痛感した。など

(5) その他

地区組織（食生活改善推進協議会）、ねたろう食育ネットワーク（市内幼保小中食育担当者）研修会、関係団体に案内し、食育の大切さについて共通認識を図る機会となった。

3 令和5年度事業計画

(1) 10月15日（日） 11：00～16：30（講演は14：00～）

(2) 内容

○講演会

①テーマ「女性の健康課題と次世代の子どものための食」

講師 一般社団法人ラブテリ 細川モモ 氏

※両親のがん闘病をきっかけに予防医学に関心をもち、米国で栄養疫学に出会う。自身の経験から働く女性、子育てママ、子どもの健康をサポートするプロジェクトを立ち上げ、その健康状態をまとめた結果を発表。

「おやこ保健室（測定会）」など現在も全国各地で実践中。

②テーマ「子どもの“できる”を育てる！～家庭・学校・地域でつくる食環境～」

講師 竹下和男 氏（元香川県綾南町滝宮小学校校長）

※子どもが自分でお弁当を作って学校に持ってくるという取組「子どもがつくる弁当の日」の提唱者。ルールは、何を作るかを決めることも、買い出しも、調理も、弁当箱に詰めるのも、片付けも、すべて子どもがすること。

○ブース設置

元気のりのり汁試食、ラブテリによる「おやこ保健室」、お弁当作り体験、手作り弁当・レシピコンテストの投票、お魚つり遊び・折り紙コーナー等

○普及啓発

食育に関する展示、チラシ配布、等

(3) 定員 300人